

# 登別中学校

## 第3回学校適正配置に関する地区別検討委員会議事録

**日時** 令和4年3月23日（水）18時00分

**会場** 婦人センター講堂（2F）

**出席者** （委員）

飯尾委員、岡崎委員、日野委員、福富委員、斉藤委員、畠山委員、中川委員、川西委員、太田委員、南委員

（事務局）

堀井部長、中島参与、近藤次長、近間総務 G 総括主幹、逢坂総務 G 建築主幹、笠井学校教育 G 総括主幹、中井学校教育 G 学務主幹、蓬田主査、矢野主査、渡辺担当員

**○中川会長** それでは時間となりましたので、登別中学校の第3回学校適正配置に関する地区別検討委員会を開催いたします。

年度末の大変お忙しいところ、ご参加をいただきましてお礼を申し上げます。

さて、この第3回会議については、本来であれば、1月26日の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みて、延期としたところであります。

それでは、「会議次第2 報告事項」に移ります。最初に報告事項（1）意見交換会の開催結果について、事務局から説明をお願いします。

**○事務局** （事務局より資料に基づき説明）

**○中川会長** 事務局より、意見交換会の開催結果について報告がありました。この内容に関し、委員の皆様から質問、ご意見はありませんでしょうか？

## (質疑なし)

○中川会長 次に、報告事項(2) 在校生アンケート及び在校生グループセッションの実施結果について、事務局より報告をお願いします。

○事務局 (事務局より資料に基づき説明)

○中川会長 それでは参加された委員より、一言ずつ感想をいただきたいと思います。

○委員 子ども達の生の声を聞かせていただいたのですが、ずっと生徒数が少ない環境で学生生活を送ってきているので、統合のイメージが湧いていないのではと思いました。そのため、環境が変わることに対しても、とても不安が強いのかなと思いました。そうした中であっても、自分の視野を広げるために統合に賛成という生徒もいましたし、逆にコミュニケーションが苦手なのでこのままで良いという生徒もいるなど、様々な意見がありました。やはり子ども達の意見だけで決めるのは難しい印象を持ったのですが、仮に統合することになっても、子どもたちが不安に感じることは共通する部分が多いので、解決策を講じることは可能かなという印象を受けました。

○委員 限られた時間でしたので、聞きたいことすべてを聞くことはできなかったのですが、統合への賛否としては半々なのかなという印象を受けました。少人数で居たいという生徒がいる一方、人とのコミュニケーションや高校進学時の対応に不安を感じ、予行演習ではないですが、経験を積むという意味で統合に賛成という生徒も半数程度いたように思います。どちらかに偏れば統合への賛否もある意味で結論を出しやすいのですが、賛否が分かれた印象がありますので、そういったところを加味しながら検討して行かなければならないのかなと思いました。

○委員 子どもたちは素直に気持ちをお話してくれたなと思っています。子どもたちは少人数の世界しか知らないですので、少人数の良し悪しなど、大人の価値観で子

どもたちを見ることは避けなければならないと思いつつ、子どもたちには大人数の中で様々な経験、体験をして欲しいなと思いました。というのも、登別中学校は部活の選択肢自体も少ないのですが、部活に参加している人数自体も少なく、部活内の交流も少ないうえに、ここ数年は、コロナの影響で他校との交流の機会も無いということで、様々な人とコミュニケーションする能力を養う機会が持てていないのかなという印象を持ちました。統合の問題とは別に、喫緊の課題として、コロナ下において交流機会を確保する工夫は必要とも感じました。

**○委員** 登別中学校の子どもたちは、極端に言えば、幼稚園から同じメンバーで過ごし、来ていますので、慮ったり伝えたりしなくても分かり合えてしまうところがあるわけですが、高校に進学し、それ以外の人達に囲まれた時に上手くコミュニケーションがとれるのかという不安は感じているようでした。仮に統合ということになれば、現在よりも大人数の環境に置かれるわけで、そのことに対する不安もあるようですが、ただ統合時の環境変化については、時間の経過が解決するものだと思いますし、統合により得られる経験の方がより大きいように感じます。また、カルルス地区から登校している生徒は、現在も7時に家を出ているところ、仮に統合となればさらに登校時間が早くなるのではないかという不安を漏らしていました。

**○委員** 委員もおっしゃっていましたが、子どもたちにしてみると、自分の世界しかわからないので、良いところ、悪いところと言われても、意見が出てこない。やはり比べることによってわかる部分があるのだけれども、大きいところがどうなのかということがわからないので、私達がかかり誘導するような形で生徒の感じていることを引き出さざるを得なかったという感じで、子どもたち自身は特に良いとも悪いとも思っておらず、それが普通だと思っているなという印象を受けました。終了後に、もし子どもができたなら登別中学校に通わせたい？と聞いたら、女の子3人が通わせたいですと即答していました。今の環境をととても気に入っているのだなという印象は受けました。

**○中川会長** ありがとうございます。実際に生徒の意見を聞く初めての機会だったわけですが、子どもたちにとっては比較するものがないので、少人数の良し悪しを判断できないという面はあろうかと思います。私自身、登別小学校、中学校を卒業していますが、中学校を卒業して高校に入学した時も大きな不安や困難は感じなかった記憶があります。そういう意味で、大人が思うほど子どもは困難を感じないのかもしれない。もちろんこれは私個人の意見ですが、そうしたことも総合的に考えながら、大人としてより良い判断ができれば、この委員会の意義もあるのかと思います。グループセッションに参加された委員から感想を聞かせてもらったわけですが、参加出来なかった委員の方々、何かありませんでしょうか？

**○委 員** さきほど委員からカルルス地区から登校している生徒の話がありましたが、うちの子もできて、まさに委員からもあったとおり、毎朝7時に家を出て、帰りは下校時間とバス時刻が合わないため、ほぼ毎日、登別温泉ターミナルまで迎えに行かざるを得ない状況です。それは別として、配布されたアンケート結果、また参加された委員の皆さんからグループセッションの結果を聞いても、会長からもあったとおり、やはり子どもたちは比較するものがないので、現状についての判断を求めるのはなかなか難しいのかなと思いました。というのも、アンケート結果を見ても、良い面は項目数が非常に多いのですが、それに比べて悪い面は項目数が少ない印象です。会長もおっしゃったように、子どもたちは成長に応じて、各段階の経験を踏んでいくものですので、もちろん少人数のメリット、デメリットというものはあるのかもしれませんが、子どもたちの成長を考えれば、それが必ずしもデメリットにはならないのではないかと。それよりも、委員もおっしゃっていたように、子どもたちが成長して戻ってきたいと思えるまちづくりを行うことが肝要なのかなと思います。昔からこの地域は他地域との交流が少ない土地柄でしたが、やはり他地域に出て、様々な経験をして戻ってきた方の話なども聞く必要があるのかなと思います。この委員会だけで統合の是非を判断するのはなかなか難しいのかなと思いました。

**○中川会長** ありがとうございます。次に「3. 協議事項」に移ります。協議事項（1）部

会の設置について、事務局より説明をお願いします。

**○事務局** (事務局より資料に基づき説明)

**○中川会長** 事務局より、教育環境部会とまちづくり部会の設置について提案がありました。教育環境部会では子どもたちの教育環境の面から、まちづくり部会ではまちづくりの面から、登別中学校の今後のあり方や統合の是非に関し議論するということかと思えます。中学校のあり方についての議論ですので、当然、子どもたちの教育環境の面から統合の是非を議論するのですが、学校はまちづくりにおいても大きな役割を担っているほか、地域から学校が無くなることによって、人口流出などの懸念もありますので、まちづくりの面からも統合の是非を検討しなければならないであろうと。各部会で両面から検討を行った上で、委員会本体で最終的な結論を得ようということかと思えます。部会の設置について、事務局案のとおり進めてよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

**○中川会長** 異議なしの声がありましたので、部会のメンバー構成や今後のスケジュールを含め、事務局からお願いいたします。

**○事務局** 部会の設置について承認をいただきましたので、今後は、教育環境部会、まちづくり部会、それぞれの部会を中心に議論を行っていく形で進めたいと思います。今後の進め方についてですが、特にまちづくり部会については、議論のあり方に工夫が必要と感じています。まちづくり部会では、まちづくりの面から議論していくわけですが、登別地区ではこれまでも様々な団体を中心に活発にまちづくりの議論が行われてきておりますので、それらとの連続性、整合性にも配慮しなければならないと思います。このため、既存の団体、例えば観光まちづくり協議会と、部会として意見交換なども行いながら議論を進めていくことが必要かと思っております。部会員の構成については、先ほどご説明したとおり、選出区分に応

じて、お配りした名簿で進めて行きたいと思っております。各部会の日程等については、それぞれの部会員の皆様に、事務局の方から連絡させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

**○中川会長** 最後に会議次第4の「その他」について、何かありますでしょうか？

**○事務局** 地区別検討委員会としては、本日設置が決定した部会で議論を行うこととなります。先ほどもお伝えしたとおり、各部会の日程などにつきましては、各部会の所属委員の皆様に直接連絡いたしますのでよろしくお願いいたします。

**○中川会長** これで「登別中学校 第3回学校適正配置に関する地区別検討委員会」を終了します。皆さん、長時間にわたりありがとうございました。